



第8代航空自衛隊准曹士先任
准空尉 高着 弘康

日米エアフォース友好協会（JAAGA）が創設 30 周年という節目を迎えられますことを、心よりお祝い申し上げます。

我が国を取り巻く安全保障環境が急速に変化する中、JAAGA 会員並びに賛助会員の皆様におかれましては、1996 年の創設以来、日米同盟の深化を支えるべく、様々な場面において米国空軍と航空自衛隊との緊密な連携と信頼関係の構築・発展に多大なご尽力を賜っております。

私自身も、2012 年から 2015 年まで横田基地において第 5 空軍司令部（CCJ）で勤務する機会をいただき、JAAGA の皆様と深く関わらせていただくとともに、貴重な経験を積ませていただきました。日本国内にとどまらず、米国本土を含め各国に駐留する米空軍部隊への訪問・激励など、日米両国の隊員のために様々な取組を継続されていることに、改めて敬意と感謝を申し上げます。

また、空自先任として平素から横田基地の米空軍人のみならず、太平洋空軍や太平洋宇宙軍をはじめとする国外から訪日する多くの米空軍人と接する機会を有しております。そのような中で、彼らの日本に対する理解や友好の想いをより一層強固なものとする上で、JAAGA の果たしてこられた役割は極めて有意義であり、かつ大きなものであると強く認識しております。

特に、日米共同訓練や多国間演習等に際しては、格別のご支援・ご協力を賜るとともに、現地において我々准曹士隊員に対し直接の激励をいただいております。さらに、三沢及び関東、沖縄の各地区においては、毎年 JAAGA 表彰を実施していただき、隊員の士気高揚と更なる成長への大きな励みとなっております。心より

感謝申し上げます。

現在、航空自衛隊は宇宙領域における任務の拡充に取り組んでおります。2022年の宇宙作戦隊の発足以降、宇宙作戦群、そして本年3月には宇宙作戦団へと発展し、宇宙空間の安定利用と我が国の安全確保に寄与すべく任務に邁進しております。我々現役隊員は、米国宇宙軍との連携を一層強化し、信頼関係の更なる深化に努めてまいります。

改めまして、JAAGA 創設 30 周年、誠におめでとうございます。
貴協会が、我が国の平和と安全の確保、そして空と宇宙の守り及び宇宙空間の安定利用を支える大きな力として、今後ますます発展されますことを祈念申し上げ、お祝いの言葉いたします。

令和8年7月吉日

第8代航空自衛隊准曹士先任 准空尉 高着 弘康
The 8th Senior Enlisted Advisor of Koku-Jieitai (JASDF)
WO KOCHAKU, Hiroyasu



With the Commander of PACAF and the Command Chief at PACS 2026



With the Command Chief of PACAF and the at PACS 2026



With the Chief of Staff of the USAF and the Command Chief
at International Honor Roll, 19 April, 2024